

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成16年7月22日(2004.7.22)

【公開番号】特開2001-276367(P2001-276367A)

【公開日】平成13年10月9日(2001.10.9)

【出願番号】特願2000-101474(P2000-101474)

【国際特許分類第7版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 3

【手続補正書】

【提出日】平成15年6月30日(2003.6.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技領域内に設けられ、表示部において複数の識別情報を可変表示しうる可変表示装置と、

前記識別情報が特定の態様で最終的に停止されることを必要条件に、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備え、

少なくとも特別遊技状態の終了後には通常モード又はそれよりも価値のある特別モードのいずれかを遊技モードとして付与するように構成されている遊技機において、

前記表示部を除く前記可変表示装置の所定部位に、通常モードと特別モードとで表示報知様の相違するモード報知手段を設け、

前記モード報知手段は前記表示部の周囲のいずれかに設けられた発光体よりなり、

前記モード報知手段を収容部内に収容するとともに、該収容部には、モード報知手段からの透光を許容する透光部を設け、前記モード報知手段が直接視認されないよう構成し、

該モード報知手段からの光が前記表示部の前面側を通過するよう構成したことを特徴とする遊技機。